

音楽が好きなみなさん、
音高進学を考えている中学生(男女)・
小学6年生(男女)のみなさん

ジュニアミュージシャン クリニック

2019
8.19月

◆9:00~16:00

ソルフェージュ

一人ひとりの力に応じたグループレッスン

個人レッスン

本校音楽科教員・講師による指導

2019
8.20火

◆9:00~12:15

**コッホ中村 幸子氏に
よるピアノ公開レッスン**

参加者の中から推薦されたピアノ専攻の生徒若干名が、コッホ先生のご指導を受けます。参加者、音楽科在校生が聴講します。

ソルフェージュ

1日目と同じクラスでの
グループレッスン

常盤木学園
音楽科は
男女共学です

個人レッスン種目

原則として一人一種目の個人レッスンを
受講することになります。

- ピアノ・声楽・作曲・打楽器(ドラム含む) ●電子オルガン
- 弦楽器(ヴァイオリン・チェロ・ハープ・ギターなど)
- 管楽器(トランペット・トロンボーン・フルート・クラリネット・オーボエ・サキソフォーンなど木管・金管すべて)

お問い合わせ先

常盤木学園高等学校 音楽科 〒980-0003 宮城県仙台市青葉区小田原4丁目3-20
TEL 022-263-1755 FAX 022-211-1483 <http://www.tokiwagi.ed.jp>
担当: 音楽科

主 旨 音楽をより専門的に学びたい中学生・小学6年生を対象に、
ソルフェージュの指導と個人レッスンをを行い、
音楽力の更なる向上のためのガイダンスを提供するものです。

申込期限 7月末日

方 法 下記のお申し込み書により、7月末日までに郵送、
またはFAXにてお申し込みください。
※FAXの場合は、黒いボールペンで記入の上、切り取らずこのままお送りください。

会 場 常盤木学園高等学校 音楽科棟

対 象 将来、音楽高校・大学への進学を考えている
中学生(男女)・小学6年生(男女)

内 容 ◎ソルフェージュの指導と専攻種目の個人レッスン
◎公開レッスン(著名な演奏家・音楽大学教授等による)

講 師 著名な演奏家・音楽大学教授等
本校専任教員・講師

受講料 ¥5,000 ※8月19日当日、受付にて納入ください。
(※クリニック1日目には、軽食をご用意いたします。)

準備物 ●筆記用具 ●個人レッスンに必要な楽譜および楽器

常盤木学園ジュニア ミュージシャン クリニック 申し込み書

ふりがな		学 校 名	(市・町・村) 立 中学校 年
氏 名			(市・町・村) 立 小学校
住 所	〒 ー		
電話番号		個人レッスン 種 目	

Fokiwagi Gakuen Highschool

——シュトラウスホール——

「世界一美しい響き」と讃えられ、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の本拠地としても知られる「ウィーン楽友協会大ホール（ムジークフェライン）」
「シュトラウスホール」は、このムジークフェラインを理想として設計されました

たくさんのご参加をお待ちしています。

常盤木学園音楽科ガイド 常盤木学園音楽科は男女共学です。

行 事

- | | |
|-----------|----------------------|
| 4月 | 音楽科コンサート「未来への翼」 |
| 6月 | 公開レッスン |
| 6月29日(土) | ランチコンサート(シュトラウスホール) |
| 7月13日(土) | 音楽科3年演奏会(シュトラウスホール) |
| 9月 6日(金) | 音楽科演奏会(日立システムズホール仙台) |
| 10月12日(土) | ランチコンサート(シュトラウスホール) |
| 11月(2学年) | 音楽の都「ウィーン」海外研修旅行 |
| 12月 6日(金) | サロンコンサート(シュトラウスホール) |
| 12月 7日(土) | ランチコンサート(シュトラウスホール) |
| 2月15日(土) | 音楽科2年演奏会(シュトラウスホール) |

カリキュラム

普通教科と
音楽専門科目の両方を
バランスよく学べます。

《専門科目の例》

- ◎ソルフェージュ ◎音楽理論
- ◎音楽史 ◎演奏法 ◎合唱
- ◎専攻実技 ◎副専攻実技

クリニック 公開レッスン 講師

ピアニスト

コッホ中村 幸子氏

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科を経て、1982年同大学大学院音楽研究科修士課程器楽専攻修了(芸術学修士)。大学院在学中ドイツのケルン音楽大学へ留学し、1981年同音楽大学ピアノ専攻卒業(ディプロマ取得)。

1983年よりピアノリサイタルを開催し、ピアノ協奏曲を1984・1994年に東京交響楽団と共演。1984年より1995年まで世界的ヴィオラ奏者の故ウルリッヒ・コッホ氏とヨーロッパ各地、日本で毎年デュオリサイタルを開催。8年間イタリアのアッジジ音楽家の為の音楽祭出演。1998年より2018年まで故エレナ・アッシュケナージ氏とピアノデュオを結成し定期的にリサイタルを紀尾井ホールで開催。2002年ウラジミール・アッシュケナージ監修によるラフマニノフプロジェクトに出演、2012年にはロシアで2台ピアノのリサイタル。1987年ブラームス、1989年レーガー作品のCDをコッホ氏とドイツでリリース。1989年ドイツ南西放送に出演。武蔵野音楽大学創立70周年記念演奏会に出演し、クララ・シューマン作品を録音。内外での著名な演奏家との共演も多く好評を博している。

武蔵野音楽大学教授、日本ピアノ教育連盟関東甲信越支部、元副支部長、オーディション課題曲委員、全日本ピアノ指導者協会正会員、ピアノ新人会会員。日本ピアノ教育連盟全国大会審査委員、全日本ピアノ指導者協会審査員、茨城県新人演奏会オーディション審査員、足利コンクール審査員、ソナタコンクール審査員、日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員等。

武蔵野音楽大学主催「社会人のための夏期研修講座」を6回担当。
またピアノ指導法講座、公開講座、公開レッスンも多数手がけている